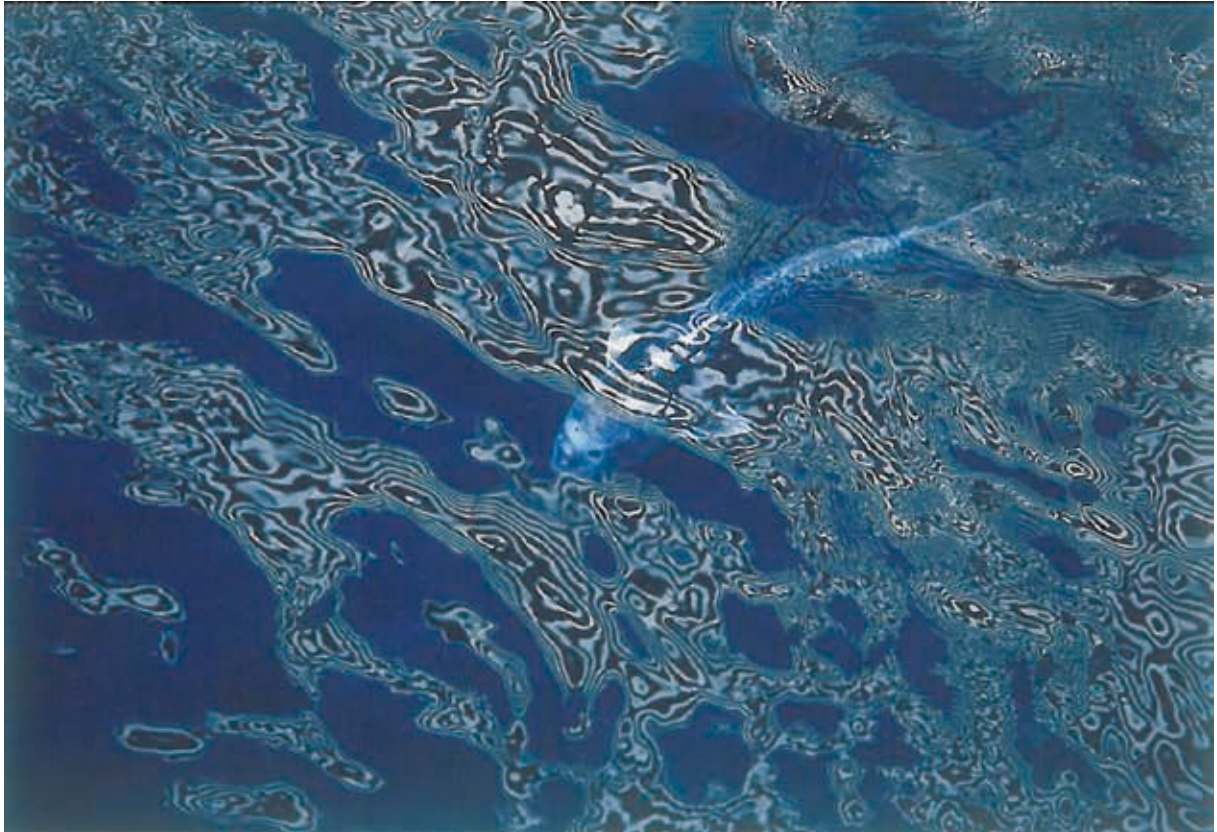




# 久留米大学商経同窓会報

KURUME UNIVERSITY SYOUKEI ALUMNI BULLETIN No.33



## 波 紋

久保田精志郎（昭和34年卒・久留米光画会会員）

真夏の照りつける陽射しの中、空の青と建造物が水面に反射して揺れ動き不思議な模様を作り出す。その中央に鯉を写し込み実像と虚像を画面化してモダンアートの作品にまとめた。久留米市内の中央を流れる水路で5年振りに出あった光景。イメージに近い作品が出来たと思っています。

同窓会ホームページの会報欄はすべてカラー写真で見られます



## 私事 卒業後50年

久留米大学商経同窓会

会長 大木 武彦 (昭和42年卒)



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

### 大分支部会、広島支部会が始動

昨年は3月に大分支部会が64名の参加者のもと設立され、5月には休眠していた広島支部会が活動を再開されました。大変うれしく思っています。恒例の各地区、職域では20支部会が開催され活況を呈しています。準備と工夫あふれる各支部会様のご努力にいつも感銘を受けております。微力ながら本部からもお手伝いをさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 学生時代

今年は、私にとっては昭和42年卒業後50年目の年に当たります。この前のようで、やはり遠い昔のことのように思えます。高卒後、当時、勃興著しいスーパーマーケットで働いたあと、21歳で入学した私には経済学や経営学がよく頭に入りました。クラブは英語研究部に入部しました。毎日部室に集い日々の英会話、6月のオラトリカルコンテスト（英語弁論大会）、11月の英語劇（石橋文化ホール）を二大イベントとしていました。貧乏をしていましたので、大学の学納金は延納願を出しながら4年

間全部アルバイトで稼いで納付しました。そんな中、唯一の息抜きは喫茶店で一杯のコーヒーを飲む時間でした。当時一杯60円ぐらいだったと思います。音楽を聴いたり読書をしていました。4年間で通った店を覚えています。白馬車、必勝堂、ティールーム、エコー、田園、日興会館、ルイ、那加屋、ばんじろ、るびこん、ライン、ルーレット、草月園、古蓮、華月、もん、南蛮、アイリス、フィガロ、ブラジル、静可、ブラック、資生堂など。今も続いている店が2、3あります。

履修科目、教職科目、クラブ活動、アルバイト、学友会と多忙な日々でした。4年生の6月に山口銀行の就職試験を受け合格しました。面接で「君はずいぶん年を取っているね」と言われたことを覚えています。自分なりに合格したポイントを探せば、作文試験で「私は給料の2倍働きます。そして御行に貸を作っておきます。」と書いたことかなと思います。

### 職業生活

卒業後就職した山口銀行では下関本店、岩国、広島、福岡の各支店に勤務しました。途中、志願して当時の外為専門銀行東京銀行本店に、外国為替の勉強で1ヶ月行かせてもらいました。父のがんが再発し、兄がオーストラリアメルク社、妹がハワイ大学大学院にい

ましたので、私が母を見ることとなり銀行を退職しました。父が経理財務を担当していた鴻江医療器(株)に身代わりとして経理課長で入社しました。経理財務、流通を覚えましたが、大阪の会社と合併した後、3年務めて専務取締役で退職しました。18年間の会社勤務でした。折からのバブル期で、新興住宅地として発展著しい久留米市長門石地区に特定郵便局新設募集の公告が出ました。手を挙げて当時の東町郵便局長梅野 忠氏(商43年卒)のご助力を頂きながら、九州郵政局の筆記試験、面接を突破して特定郵便局長の内定をもらえました。長門石の中心地に土地を買い、郵便局を建てました。幸い会社時代のメイン銀行から個人的信用で資金を貸していただきました。自宅と予定地を担保としました。自宅のローンもまだ半分残っているときによくやったと自分でも思います。壮年期の勇気だったのでしょう。46歳の昭和63年5月に久留米長門石郵便局を開局して65歳の定年を半年残して退職しました。現在は久留米大学に恩返しと思って、商経同窓会会長をボランティアでやっています。また会員歴40年になる久留米の自然を守る会の行事手伝い、ポケ予防に一進二退の英会話を月2回英国人とやっています。昨年5月からパソコンでフェイスブックも始めました。

## 退任のご挨拶



商学部長 福永文美夫

あけましておめでとうございます。商学部長になって早くも4年目になり、本年3月をもちまして任期満了で退任することになりました。商経同窓会の皆様には一方ならぬご厚誼を賜り、深く感謝申し上げます。本年4月以降も、私はこれからも個人的に大学あるい

は学部と同窓会の関係をより良くすることに尽力したいと考えております。

同窓会は一般に出席者に若い同窓生が少ないのが実情です。商経同窓会もご多分に漏れず、どこの支部会に行っても50～60代以上の年配の方が中心で、40代以下の若い世代の同窓生は少ないと言わざるを得ません。

私は学部長の任期中に自分のゼミの卒業生に声をかけて、各支部の総会に出席してもらったことがあります。昨年1月頃、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)の「ライン」を使って、呼びかけてみました。一定の効果はありました。宮崎支部、山口県支部、北九州支部で私のゼミの卒業生が来てくれました。どなたも

40代以下の若い方でした。

しかしながら、昨年10月に開催された久留米大学同窓会福岡支部の総会にあたり、同じく「ライン」で声をかけてみたところ、出席者は残念ながらお一人もいませんでした。久留米大学の卒業生は、かなりの割合の方が福岡県に在住していると思われそうですが、そのような結果でした。40代以下の若い方に同窓会へ出席いただくのが如何に難しいかを実感した次第です。これからも何らかの形でご協力ができればと思っております。

最後になりましたが、皆様方のご健勝と商経同窓会のますますのご発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。これまでの4年間本当にありがとうございました。

## 新棟への大移動



経済学部長 浅見 良露

新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。昨年10月に御井本館が完成しました。大学のシンボルとなり、歴史に残る建物である、学生に快適な空間を提供する、環境への配慮などを考慮したものなどの考え方に基づいたものになっております。2011年に設計が始まり、1期棟が2013年に着工、2015年春に竣工しました。そしてその後2期棟

が着工、昨年10月に竣工し、11月に引っ越し作業が行われました。2期棟は、学部長室、事務室、教員研究室などが入る、御井学舎の中心となる建物です。

そして、昨年11月初めに、研究室の引っ越しが行われました。おそらく御井学舎始まって以来、最大規模のものと思われる。庶務課長の号令の下、10月31日を締め切り(厳守)として、約120名の先生方の研究室の荷造り作業が行われました。9月頃はまだまだ多くの先生方が準備にかかっていませんでしたが、10月中旬頃からは、慌ただしくあちらこちら荷造りの音が聞こえるようになり、顔を合わせると引っ越しの話が出る毎日でした。特に在職年数の長い教員ほど本や資料が多く、取捨選択に苦勞しながら、また時間と戦いながらの作業でした。小生の場合、300号館6階に32年間居りました

ので、32年分の歴史が染みついた研究室となっていました。下の方に埋もれていた古い研究資料なども多く残っていましたが、特に自分の足で稼いだ研究資料ほど捨てがたく、時間もないのでとにかく段ボール箱に詰めて運んでいくということにしたため、膨大な量の段ボール箱の移転となりました。もちろん限られた空間への移転です。新しい研究室も段ボール箱で満杯となっております。

事務部門もまたその主要部門の移動となり、かなり大規模なものとなったようです。

おかげ様で今年は新しい研究環境の下、さらに研究・教育を発展させることができる事が期待できます。今年も皆様方のご支援をよろしくお願ひ致します。皆様方のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

# 平成28年度代議員会・定期総会を開催



平成28年度代議員会・定期総会は4月23日(土)午前11時より学生会館3階ミーティングルームで開催されました。出席者93名で開会し、池田議長より

- 第1号議案 平成27年度事業報告承認の件
  - 第2号議案 平成27年度収支決算承認並びに監査報告の件
  - 第3号議案 積立金取り崩しの件
  - 第4号議案 平成28年度事業計画案承認の件
  - 第5号議案 平成28年度予算案承認の件
- の議案が進められ、いずれも可決承認されました。



### 会長挨拶(要旨)

皆さんこんにちは。会長の大木です。本日はお忙しい中を遠路ご出席いただきまして有り難うございます。また大学からは福永商学部長先生、浅見経済学部長先生にご臨席を賜り誠に有り難うございます。今回の熊本大地震で被災された方々に対して、まずもって心からお悔みとお見舞いを申し上げます。1日も早い地震の終息とその後の復興を願っています。

さて、大学「御井本館」の2期工事も着々と進み、この9月にはめでたく竣工の予定でございます。この御井本館建設にともなう募金につきましては、多くの会員の皆様から貴重なご寄付を頂きまして誠に有り難うございました。お名前は大学広報紙EQUALに順次掲載されています。先日発行されました春号の8ページと16ページにも104名の方々のお名前が載っております。現在も引き続き、2年後の平成30年の「大学創立90周年」の記念募金の中に含まれる形で募金活動が行われています。どうぞよろしくご支援ご協力を願ひ申し上げます。商経同窓会からもこの90周年募金に対して本年500万円、来年500万円、総額1000万円の寄付金を考えております。

27年度の同窓会でございますが、各地区、職域の20支部会で気概あふれる活発な支部会が開催され、本部役員も手分けして参加させて頂きました。

さて、嬉しいお知らせが二つございます。と、言いますのは、一つ目は先月3月に新たに商経同窓会26番目の支部として大分支部が発足しました。また二つ目は来月5月に休眠状態だった広島支部会が16年ぶりに再開されます。これにより東京支部、関西支部、愛媛支部、広島支部、山口県支部、北九州支部へと表日本側のラインが繋がりました。この地域にお住まいの同窓会員の皆様にはぜひお近くの支部会にご参加いただきたいと願っております。

また本年の商学部、経済学部の新入学生、約630名の皆さんを、同窓会「準会員」としてお迎えいたしました。

それから、大学法人の常務理事に就かれていました宮原顧問がこの3月末で退任されましたのでお知らせしておきます。今回常務理事に昇格された福銀出身の廣田さんは後ほどの懇親会にお見えです。また本日は永田学長先生、薬師寺名誉学長先生もお見えの予定です。

結びになりましたが、本日の代議員会・総会がスムーズに審議進行されますことを願ひ申し上げ、併せて本日ご参集されました代議員皆様の今後ますますのご健勝を祈念申し上げて挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

### 福永商学部長挨拶(要旨)



こんにちは。商学部長の福永でございます。私は、商学部長に就任して4年目になります。学部長の任期は2期4年が限度となっておりますので、ここでお話するのは、最後になります。大変名残惜しく思っております。いつも、申し上げておりますが、各支部の活発な活動においては、皆様の母校を愛する団結心に深く感銘いたしております。2次会や、お土産までいただくこともあり、その節はありがとうございました。

先程、会長からもお話がりましたが、本年度の商学部の新1

年生の入試状況につきましてご報告いたします。商学部は入学志願者数1,012名で昨年より163名増、入学者は定員265名のところ311名で昨年より41名増と志願者、入学者ともに大幅増加の理由としてAO入試の導入があります。文学部と法学部は既に実施していましたが、今回の入試より商学部も導入し、AO入試で43名の入学者を確保しました。また、卒業生の就職内定率ですが、3月末現在で91.0%、4月末の最終では昨年同様95%程度と高い内定率を維持することとなります。これらもひとえに同窓生の皆様方のご支援の賜物であり厚く御礼申し上げます。

今年は、御井本館が完成いたします。これに伴い事務管理棟の200号館、研究棟の300号館が引っ越し、解体された後は芝生が敷き詰められ、これまでにない雰囲気、素晴らしいキャンパスになります。この4月には御井学舎将来構想委員会が設置され、御井キャンパスの更なる発展を目指し、教育内容の充実を図ります。御井キャンパスのハード面、ソフト面を充実させ、更に魅力的になることを確信しております。

私は今年度をもって、学部長を退任いたしますが、次の学部長へ交代しなくても、引き続きご支援ご協力をよろしく願ひいたします。商経同窓会の益々のご発展をお祈りいたしまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。本日はお招きいただきましてありがとうございました。



### 浅見経済学部長挨拶(要旨)

経済学部長浅見です。昭和59年に商学部に着任して以来、この春で、32年になりました。同窓会の皆様方には、日頃ひとかたならぬご支援をいただき、誠にありがとうございます。

経済学部長に就任して1年になりますが、その間、多くの支部会への訪問等を通じて、同窓会の皆様方のさまざまなご活躍を拝見いたしました。また、多くの皆様方と交流いたしました。

これからもますますの交流を継続していく所存であります。

このたびの地震におきましては、御井学舎在学生約5,400人のうち、熊本県出身者が400人余り、そのうち100名余りが被災地に居住されているとのことでした。50名近くが家屋に被害を受け、約70名が授業に出席できないなど、多くの学生の方が被害を受けておられます。大学におきまして、学生委員会、教務委員会を中心に、住居、授業への欠席、義援金、授業料等に対する支援を進め、あるいは検討しております。また、教員や学生有志による支援物資の提供やボランティア活動なども動き出ております。

さらに、もっと多くの同窓生の皆様も被害に遭われておられると思います。多くの方々、生活の問題を抱えておられると思います。心からお見舞いを申し上げます。

今度の地震では、地震を身近なものと感じました。本日ご出席の皆様方の多くが何らかの被害を受けておられると思います。久留米でも激しく揺れ、大学や多くの方々の家でも部屋の中で物が散乱するなどの被害を受けました。

地震の影響は久留米大学にもありました。ちょうど1週間前の第2波(本震)の後、実は久留米大学でも建物被害がありました。御井本館を除くほとんどの建物でトイレが使えなくなり、その当日の土日にかけて大学内を立ち入り禁止にし、施設課の職員の方で、復旧に当たっていただきました。幸い西鉄等の交通機関の復旧もあり、月曜日から平常通りの授業になりました。

このように、今回の地震により、私たちは直接大小の被害を受けましたが、こんな時に役立つものの一つとして同窓会があると思います。同窓会会員の皆様方の相互の結びつきが、被災された同窓会員の皆様方への、いろいろな励みになると思います。今こそ、同窓会員の皆様方の「助け合いの力」を期待いたします。

さて、今年の入学の状況ですが、商学部と同様、経済学部も、多くの入学者を迎えることになりました。定員259名に対して、昨年より25名多い、323名の入学者を迎えることとなりました。18歳人口が減りつつある中で、例年以上の入学者を迎えることができ、ほっとしております。これからも一層大学の魅力を高め、皆様方の後輩にあたる学生さんを持続的に受け入れていきたいと思っております。

大学の力は同窓会の力だと思っています。同窓会員の皆様方のご活躍が、大学の力につながると思います。また、今回の地震で被災した同窓会員の皆様方の力にもつながると思います。皆様方の力の集積によって、同窓会がますます発展し、久留米大学の力にもつながることを期待いたします。

本日はお招きいただきどうもありがとうございました。

商経同窓会平成27年度決算・平成28年度予算

借 方				貸 方			
款	項	28年度予算	27年度決算	款	項	28年度予算	27年度決算
事業費		14,095,000	8,374,941	会費収入		18,660,000	12,208,000
	寄付	5,000,000	0		入会金	18,000,000	11,560,000
	学納金援助基金	0	0		会費	210,000	183,000
	旅費	2,300,000	1,824,800		終身会費	450,000	465,000
	奨学費	70,000	35,000	利息収入		30,000	49,116
	会議費	1,000,000	1,002,396		預金利息	30,000	49,116
	渉外費	50,000	49,440	雑費収入		20,000	97,638
	支部対策費	1,600,000	1,088,208		雑収入	20,000	97,638
	印刷費	450,000	409,050	事業積立金取崩		5,000,000	0
	賃借料	20,000	16,416		事業積立金戻入	5,000,000	0
	会報費	2,600,000	2,521,631	小計		23,710,000	12,354,754
	補助費	1,000,000	1,423,000	前年度繰越金		1,146,113	1,267,691
	会費	5,000	5,000	合計		24,856,113	13,622,445
事務費		3,880,000	3,301,391				
	職員人件費	2,750,000	2,542,787				
	社会保険料	470,000	397,885				
	通信運搬費	200,000	138,953				
	消耗品費	80,000	45,367				
	修繕費	30,000	0				
	雑費	300,000	144,283				
	備品費	0	0				
	支払手数料	50,000	32,116				
積立金繰入		6,200,000	800,000				
	基本金支出	200,000	200,000				
	事業積立金支出	6,000,000	600,000				
	学納金援助基金支出	0	0				
予備費		681,113	0				
小計		24,856,113	12,476,332				
次年度繰越金		0	1,146,113				
合計		24,856,113	13,622,445				

平成29年  
代議員会・定期総会

お知らせ

- 日時 平成29年4月22日(土) 午前11時
  - 会場 (予定)久留米大学御井学舎御井本館
- ※決定次第ホームページでお知らせします。

久留米大学商経同窓会  
総務委員会

〒839-8502 久留米市御井町1635番地  
syoukei@ktarn.or.jp  
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

久留米大学中国会創設10周年記念会及び  
第21回社会経済国際シンポジウムに参加

平成28年9月12日～15日の日程で、大木会長と平川広報委員長の2名は中国北京を訪問し、標記の記念会とシンポジウムに出席してまいりました。現在、久留米大学には中国からの留学生が200名ほど在籍しています。久留米大学中国会発足の経緯は、平成17年4月、久留米大学北京教育交流センターが設立され、その主な業務は学術教育交流の推進と久留米大学への留学生の誘致、そのコンサルティングです。学術交流では中国社会科学学院や企業関係者等と共同でシンポジウムやセミナーを開催しています。そのような中、平成18年11月、中国に帰国した久留米大学元留学生を中心に、久留米大学関係者による中国におけるネットワークを構築し、親睦を図るとともに、日中の友好交流に資する組織をということで北京に「久留米大学中国会」が発足したものです。現在は帰国留学生とその家族、在学生の保護者も加わった広範囲の組織に発展しています。

今回は久留米大学中国会創設10周年記念にあたり、本学より永田学長、久原理事、浅見経済学部長ほか文系学部の教授、文系学部同窓会、その他関係者で、シンポジウム(高齢化と社会保障システム、人口、雇用と経済成長・社会組織)と10周年記念会に出席して親睦交流を大いに深めてまいりました。



久留米大学ホームカミングデーに参加

ホームカミングデーは10月30日(日)に御井キャンパスで10時30分から開催されました。開催内容は歓迎式典で学長、理事長の挨拶のあと講演会、懇親会、希望者による御井本館新棟見学が行われました。

大学は平成30年に90周年を迎えるにあたり、5大事業計画を進めている最中で、新築事業を始め、施設の整備事業や今春新設される「人間健康学部」での“文医融合”の人材教育の姿勢には参加した我々卒業生は大学の発展を称賛してやみません。

また、当日は大学の文化祭「あのか祭」の3日目の最終日で、昨年50回節目の学園祭を終えて、新たなステップ「GOING!」のテーマのもと、キャンパスはイベント参加の学生でにぎわっていました。

ホームカミングデーでの講演も昨年の商学部の担当から今年は医学部の担当、ためになる有意義なお話を連続で楽しく聞かせていただきました。来年は法学部の担当とのことでどのようなお話があるのか楽しみです。

(商学部卒20回生 朝久岩生)



お知らせ

役員任期満了日が近づいてまいりました。幹事希望の方は所定の推薦願(事務局にあります)を役員等推薦委員会へご提出いただきますようお願いいたします。なお、支部長と幹事もしくは支部長と代議員の推薦が必要です。幹事の支部配分数は商経同窓会幹事の支部配分内規によります。審議の上、幹事として相応しい方を規定により推薦します。

提出期限:平成29年2月28日(火)  
提出先:本部事務局(役員等推薦委員会)

○持参の場合  
久留米大学御井学舎千歳会館1階事務室  
平日10時～17時受付

○郵送の場合  
〒839-8502  
福岡県久留米市御井町1635番地千歳会館  
久留米大学商経同窓会役員等推薦委員会

問合せ:本部事務局  
TEL0942-44-2432 FAX0942-44-3846  
syoukei@ktarn.or.jp

なお、正会員を前提とし、同窓会と大学の発展に貢献できる優良かつ善良な方、終身会費または3年にわたり年会費を納入した方、その他委員会が適当と認めた方に限ります。

平成29年1月1日

役員等推薦委員会

第一線インタビュー (50)

公認会計士を天職として

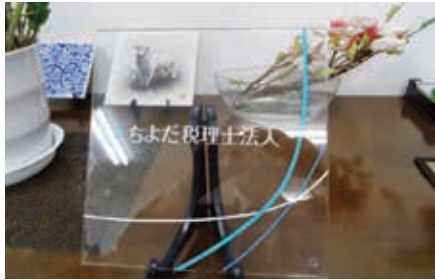
ちよだ税理士法人

代表 川村文彦 氏(昭和42年商学部卒)  
税理士 公認会計士 登録政治資金監査人



川村文彦氏

東京九段にある移転新装された事務所を訪ね、今なお第一線で活躍する川村氏に話を聞いた。



学生時代とその後について

広報委員 (以降、広)：早速ですが、学生時代のことからお聞きします。

川村氏 (以降、川)：高校 (佐賀・鹿島高校) 卒業後、3年たって入学しました。北野町の一菊酒造 (姉の家) から半年程通い、その後は野中町の下宿に移りました。

広：卒業後はいかがでしたか。

川：就職するのは難しいだろうと思いましたが、公認会計士を目指し、独学で勉強しました。日田の会計士事務所兼用をしながら、2階で寝泊まりし、遮二無二勉強して、翌年、公認会計士に合格しました。温泉街に事務所があったため、近隣の旅館に出入りする芸妓さん達も勉強している若者が珍しかったので、気軽に声をかけて応援してくれました。

昭和44年に上京し、監査法人朝日会計社 (現あずさ監査法人) で会計士になるための2年の研修期間を含め11年勤務しました。東京に伝手はなかったので、研修先はどうしたものか思っていました。会計士受験の際に知り合った方 (当時の日生劇場浜田財務部長) に運良く研修先をお世話いただきました。

そこでの主な業務は上場企業や大会社の証取法 (金商法<sup>※1</sup>) 監査でした。ここで多くの経験を積むことができました。ただ、経営者の身近でアドバイスができるビジネスパートナー的な役割をしたかったため開業を考えました。

広：開業されたのはいつ頃ですか。

川：昭和55年に独立開業しました。公認会計士ミツワ共同事務所を開所し、現在のちよだ税理士法人は平成19年に設立しました。

上場企業の社外監査役を8年間務めました。現在は会計・財務、コンサルティング業務中心です。

広：本も出版されているそうですが、どのような本ですか。

川：相続税対策の本を2冊出しました。「土地の相続税対策」 (中央経済社) と「同族会社」 (中央経済社) です。

当時はそういった内容を詳細に取り扱った本はあまり出版されておらず、多くの方のお役に立てたようです。現在は発行を取り止めています。



現在の様子について

広：現在のお仕事はいかがですか。

川：お陰様で非常に優秀なスタッフに恵まれ順調です。税理士3名 (男性1名、女性2名)、社会保険労務士1名、科目合格者3名、庶務・事務2名の構成です。私は土台を作りましたので、今後は信頼するスタッフに任せていきたいと思っています。

広：東京でここまでになるには、苦勞もあつたかとお察しします。

川：苦勞、困難はありません。性格です。いつも三つの言葉を頭に描いています。一つは本来無一物<sup>※2</sup>、そして人生は生まれてから死ぬまで暇つぶし、最後は良いも悪いも人生行き当たりばつたりと思っています。こういう性格です。仕事でもそうです。あえて社も作っていません。



趣味について

広：個人的な趣味はお持ちですか。

川：以前、会報に「歩け歩けどこまでも」と題して近況を掲載してもらいましたが、歩くのが趣味です。

普段はのんびり一人歩きですが、毎年12月29日は歩き仲間と新橋から浅草

まで歩きます。距離約10kmをたっぷり半日かけて歩きます。平均年齢男性60歳代、女性50歳代の30名程のメンバーです。

広：そうでしたね。歩くことは現在も継続中、お仲間もいて楽しそうですね。

川：クラシック音楽も好きです。

広：学生時代からそうでしたね。

川：今年からは、「歩き」を兼ねて各地の音楽祭に行きたいと思っています。別府のアルゲリッチ音楽祭には毎年行こうと計画しています。



柔和な雰囲気の中にも確固たる信念が見えるのは常に頭にある三つの言葉が活きているからでしょう。またそれが、長く仕事を続けられる秘訣ではないでしょうか。今後は後進の支えとしても活躍されることでしょうか。

ちよだ税理士法人

東京都千代田区九段北1-14-13 2F  
TEL 03-3237-0357 (代)  
FAX 03-3238-0630

業務内容

- 会計・税務
- 経営コンサルティング
- 医業コンサルティング
- 人事コンサルティング
- 労務管理コンサルティング

※1 金融商品取引法。平成19年9月30日以前は証券取引法

※2 万物は空 (くう) であるため、執着するものは何一つないこと。



大木会長 川村氏 富安広報副委員長

## 第一線インタビュー (51)

将来を見据え、  
着実に目標を達成する

## 大川信用金庫田口支店

支店長 後藤 昭裕 氏(平成10年経済学部卒)



後藤 昭裕 氏

家具の産地、福岡県大川市に拠点を置く「大川信用金庫」で10名の職員を束ねる支店長。お客様に職員に家族に感謝を忘れないことを信条とする。



## 学生時代を振り返る

焼き鳥屋でのアルバイトの日々であった。3年時には卒業単位の目途もついていて、勉強以外に費やせる時間はあったので、アルバイトにも精を出した。焼き場をまかさね、カウンター越しに様々な職業の人と何気ない話をするのが楽しかった。今思えば、学生同士では話にも上らないような雑多な会話の中で、社会人としての心構えや立ち居振る舞い等、就職前に他の学生より1歩先に社会人としてのスキルを得ることが出来たのかもしれない。

鶴田善彦先生のゼミでは4年間「経済統計論」を学び、研究した。これも今の仕事には大変役立つ内容であった。

地元志向で就職戦線を  
乗り越える

久留米生まれの久留米育ちで、高校までは野球に明け暮れていた。久留米大学を選んだのは地元の大学だからである。就職も地元志向であった。友人からは世界が狭いと言われてきたこともあるが、地元が好きで、卒業後は慣れ親しんだ地元への貢献を一番に考えていた。そのため、地域に根差す金融機関での就職を目指した。世間ではバブル経済崩壊後の就職困難な時期ではあったが、久留米大学ではそのようなこと

は感じなかった。早い時点で目標設定をして就職活動に臨んだため、いち早く内定をもらい、大川信用金庫へ就職を決めた。同期入庫は他大学等も含め19名。野球部があったことも決め手となった。

地元で根差す企業と  
しての役割

大川信用金庫には平成10年4月入庫。18年目の平成27年4月に支店長職に就いた。大川市の基幹産業である家具生産の関連企業やそれに携わる個人を顧客に持つ信用金庫である。他の業種と同じく景気後退のあおりを受けた家具産業ではあるが、家具生産数は今も日本一である。どの仕事でも同じであろうが、入庫間もなくでの新規開拓は大変苦労した。苦労した分、開拓したお客様の業績成功には大変な喜びがあった。自分のことのように嬉しかった。立場は違うが、共に苦労した同志のような感覚だろうか。当時の企業は今も成長を続け、取引を継続している。

現在、大川信用金庫は大川市商圏の預金貸金の約40%を占め、地元にはなくてはならない存在である。地域密着の金融機関として、常に地域での存在意義、存在価値を高めていきたいと考えている。

## 後輩へのメッセージ

自分の人生に対しては長いスパンで目標を立てていただきたい。信用金庫で例えるなら、今から10年後に支店長になると目標を立てたならば、5年後にはこうしなければならない、3年後にはこうしなければならない、1年後は、

明日は、今日は自分がどうあるべきか考えなければならない。長期目標を掲げることで、今やらなければならないことが見えてくる。目の前の一つ一つを達成することで、長期目標を実現できる。今出来ること、一日一日を大切にしていくことで将来も開けるものと考えている。人生の目標を現実にするための方法の一つとして後輩へ送る。

大川信用金庫には卒業生が19名就職している。そのうちの2名は後藤氏と同じ田口支店に在籍する。先を見据える先輩の姿勢は、後輩にとって頼もしい存在であることは間違いない。現在も信用金庫では野球部に所属し、休日には好きな野球で後輩と汗を流す。最近はゴルフも始めたという。機会があれば支部のゴルフコンペにご参加いただきたい。今後ますますのご活躍を期待する。

## 大川信用金庫概要

名称	大川信用金庫
所在地	福岡県大川市榎津305-1
創立	昭和26年5月7日
会員	約10,800名
出資金	2億34百万円
役員数	約160名
店舗	11店舗
営業地域	福岡県一円、佐賀県
預金・積金	1,208億円
貸出金	606億円
自己資本比率	18.52%



大木会長 後藤氏 富安広報副委員長



# 支部だより



## 全国支部長会開催される

組織委員長 原口 彰 (昭42年卒)

平成28年12月3日(土)、大分・広島支部も加わり、23支部長が参加された恒例の全国支部長会がハイネスホテル久留米で開催されました。会長より冒頭、遠路よりご参加の支部長各位へ労いの言葉があり、4月の人間健康学部スタートの件、厳しい大学経営状況、同窓会の大学への寄与、各支部長へ90周年記念事業募金への寄付依頼等が話されました。次いで本題の各23支部の活動、課題などの現状報告が行われました。その後、両学部長、本部幹事合同の懇親会がもたれ、そこでも

盛んに意見交換がなされ意義ある支部長会となりました。



全国支部長会 平成28年12月3日 於 ハイネスホテル久留米

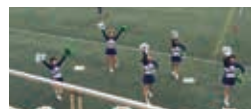
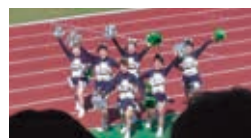
## 久留米支部会準備進む

久留米支部会

久留米支部長 坂本 昭夫 (昭44年卒)

久留米支部では来る29年2月18日(土)午後4時よりホテルニュープラザにおいて2年おきの久留米支部総会、懇親会を開催します。運営委員29名で10月より準備を進め、現在チケットの販売をしております。今回のアトラクションは前回好評の久留米大学チアリーディング部WINDYの若さあふれる演舞を予定しております。

青春時代を過ごした者同士、また学部を越えた先輩、後輩の交流、新たな出会いの1日と致しましょう。運営委員一同、多数のご参加を心からお待ちしております。



お知らせ

### 久留米支部総会

- 1. 日時  
平成29年2月18日(土)  
受付開始 16時  
行事 16時30分  
～19時30分
- 2. 場所  
ホテルニュープラザ久留米  
久留米市六ツ門町16-1  
TEL 0942-33-0010
- 3. 会費 5,000円
- 4. 問合せ  
高浪孝一 (昭42年卒)  
TEL 0942-35-7780

## 福岡支部会

福岡支部会

福岡支部長 平川 猛展 (昭48年卒)

平成28年10月1日17時30分から、支部総会を開催しました。朝久幹事長(商20回生)司会のもと、小宮副支部長(商18回生)の開会の言葉で始まりました。総会の準備に当たりましては、昨年1月より毎月役員会を重ね、今年4月より幹事会を行ってまいりました。また、今回は部活のOB会の代表者の方々のお力をお借りしました。

総会では、会計報告が原会計(商32回生)から、監査報

告が大場監事(商6回生)からあり、承認されました。役員紹介では、副幹事長に高山潔(商24回生)、中島利夏(法1回生)、監事に野瀬寿(商42回生)に就任して頂き、その後、神村幸彦(商12回生)に久留米OBゴルフ会の報告をしてもらいました。

講演会では、西原究(経10回生)の勤務先である筥崎宮の権宮司 田村邦明氏に「博多と筥崎宮のつながり」と題して、応神天皇、神功皇后、玉依姫命(海の神・神武天皇の母君)や楼門に掲げられている「敵国降伏」のいわれを講話して頂きました。

懇親会は、司会の山本副支部長(商23回生)の紹介で、大木商経同窓会会長、神代理事長のお二方に祝辞を頂き、福永商学部長の乾杯で始まりました。その後会員の方々は各テーブルを回り懇親を深めました。そして、薬師寺名誉学長から近況報告を頂きました。抽選会では佐々木副事務局長(法1回生)が担当して、初回に薬師寺名誉学長が当たり、10名の方にクオカード、7名の方にホテルの食事券が当たりました。その後、朝久幹事長(商20回生)がエールを送り、校歌を斉唱しました。そして、浅見経済学部長に万歳三唱の発声をお願いして、宮崎一之(商11回生)が博多手一本をされ、折戸副支部長(法5回生)の閉会の言葉で、無事に終了しました。また、福岡支部で作成しています「病・医院ガイドブック」の2016年版を出席者の方々に総会資料と併せて配布いたしました。



福岡支部会 平成28年10月1日 於 西鉄イン福岡



## 文系学部・他支部との連携を積極的に！

北九州支部会

北九州支部長 伊藤 豊仁 (昭45年卒)

平成28年2月20日(土)リーガロイヤルホテル小倉にて再発足6年目の総会を開催しました。28年度活動方針の柱として文系学部・他支部との連携を強化し、同窓生の情報を積極的に入手し、支部の拡大に繋げるようにする。

また年1回程度、支部主催のセミナー、イベントを開催し存在をPRする。幹事会の拡大等を提案、了承されました。特に、今回来賓として医学部・中村小倉支部長、広島から石田再発足準備委員、また他大学から佐賀大学・橋本北九州支部長をお招きしました。バックのピアノ演奏はゴスペルのリーダーとして地元で活躍中の松井さんにお願ひしました。



北九州支部会 平成28年2月20日 於 リーガロイヤルホテル小倉

## 佐賀県支部会

佐賀県支部会

前佐賀県支部長 梅崎 哲夫 (昭41年卒)

佐賀県支部総会を平成28年3月6日(日)「グランデはがくれ」で開催。薬師寺名誉学長・山田前経済学部長・宮原常務理事・武宮同窓会副会長・原口組織委員長の来賓並びに34名の会員の総計39名の出席者の下に開催されました。支部長・副会長・常務理事等の挨拶の中で、大学の現況や同窓会入会金値上げ等の改正の説明などがあり、宮原常務理事の退任にあたり感謝の花束贈呈が行われた。



佐賀県支部会 平成28年3月6日 於 グランデはがくれ

その後、議題に入り、総会出席者増や終身会員増への課題と協力要請、決算報告・監査報告、ホームページの使用方法、役員紹介等の審議が行われた。

引き続き、佐賀新聞社の富吉賢太郎様(常務取締役編集主幹)より、テーマ「コラムの世界、私が出会った感心な人たち」の講演をしていただき、執筆活動を通じて人と人の触れ合いの中で感じられた教訓を話され、出席者一同、深い感銘を覚えた。

午後より別の会場へ移動し、写真撮影を行い、懇親会へと移った。円卓を囲んでの料理に舌づつみを打ちながら、お酒を酌み交わし、懐かしい学生時代の思い出話に、花を咲かせながらの親睦を図り、最後は「校歌斉唱」「万歳三唱」へと続き、来年の再会を誓い合って盛会のうちに散会することが出来ました。

### 佐賀県支部総会

お知らせ

1. 期 日 平成29年2月12日(日)
2. 時 間 受付 午前10時00分 開始 午前10時30分
3. 場 所 佐賀「グランデはがくれ」
4. 会 費 昭和卒6,000円  
平成卒男子4,000円 女子3,000円
5. 連絡先 支部長 大尾正博 (昭47年)  
電話 0952-55-6676

## 都城支部だより

都城支部会

都城支部幹事 吉原 昭郎 (昭50年卒)

霧島盆地に位置する焼酎の名所宮崎県都城市に我らが久留米大学商経同窓会の都城支部が産声を上げてもう40年を過ぎようとしています。今年、当地では強い台風もなく、各地で地震や大雨による災害を耳にするたびに被災された方々を思うと悲しく、心からお見舞申し上げます。

さて、平成28年1月9日(土)、18時30分より、霧の蔵ブルワリーにおいて支部総会を開催いたしました。ご多忙中、大学から商学部長の福永先生、経済学部長の浅見先生、本部から大木会長、原口組織委員長、また毎年ご足労いただいています宮崎支部の二宮支部長、丸田幹事

様方をお迎えし開会、まず福永商学部長、浅見経済学部長からは大学の現況と今後の取組みについて、そして大木会長からは同窓会本部の活動や今後の課題等について話していただきました。出席者全員で写真を撮り、原口組織委員長の高らかな乾杯の発声で懇親会が始まり霧島焼酎の黒霧・白霧・赤霧そしてメーカーの違う地焼酎などの利き酒会で大いに賑わいを見せ、全員がかなりの焼酎が入ったところでお開きとなりましたが、その後もまた全員で二次会に繰り出すこととなりました。歌やダンスが飛び交う中、先生方や本部役員の方々とゆっくり膝を交えていろいろな話ができる、このような機会が持てるのも同窓会活動を通してのことです。有難くお礼を申し上げます。

また、今年は1月21日(土)、会場を同市牟田町の日本料理店「川声」に変えて18時30分より開催いたします。

久留米で過ごした学生時代の思い出話に花を咲かせたいと思いますのでたくさんの会員の方々の参加をよろしくお願いたします。今回も同窓会本部、大学の先生方をお招きし、また、宮崎支部の方々にもお声掛けして開催することといたしますので、この会報をご覧になりましたら都城支部会の方で案内の届かなかった方がありましたら下記までご一報をお願いいたします。最高学府の学び舎を同じくする者の仲間を増やし、多業種交流会とも言える、楽しく明るい交流を通して、これからもつ

と支部会活動を充実させることに、皆で努力していきたいと考えています。



都城支部会 平成28年1月9日 於 霧の蔵ブルワリー

**都城支部総会**

お知らせ

- 1. 期 日 平成29年1月21日(土)
- 2. 時 間 総 会 午後6時  
懇親会 午後6時30分より
- 3. 会 場 「川声」 電話 0986-26-5181
- 4. 会 費 4,000円
- 5. 問合せ 支部長 松元敏行(昭60卒)  
携帯 090-1872-3264

**15年ぶりの同窓会(再発足会)を開催しました**

広島支部会

広島支部支部長 石田 卓生 (昭45年卒)

平成28年5月14日(土)広島市で支部会員16名、大学から浅見経済学部長、同窓会本部から大木会長、原口組織委員長、他支部から2名の応援を戴き15年ぶりの同窓会を開催しました。冒頭、大木会長から商経同窓会の動向、広島支部再発足に向けた取り組みの経緯などの報告があり、浅見学部長から新たな学科創設の対応や近年の学生の就職率向上など大学の躍進ぶりが報告されました。会員其々が大学時代の思い出や近況を語り合い大いに盛り上がり交流の拡大を誓いました。なお、総会で新役員が選出されました。



広島支部会 平成28年5月14日 於 ホテル広島ガーデンパレス

- 顧 問 高村福満(14回卒)
- 支部長 石田卓生(17回卒)
- 副支部長 北川 廉(28回卒)
- 幹 事 秦泉寺康(35回卒) 武下 勝(37回卒)  
森國泰往(43回卒)

**平成28年長崎支部総会開催**

長崎支部会

長崎支部 千原 信祐 (昭59年卒)

去る10月15日、長崎支部総会が定例のホテルニュー長崎桃林にて行われました。今回は参加19名と卒業先

輩2名様のご不幸もあり、少人数であったものの賑やかにいつもどおりであり、少人数であることを忘れ、時間のたつのも感じないものでありました。商学部長様、経済学部長様、同窓会会長様で3名様のご来賓より本学の発展、変貌ぶりのお話があり、「ぜひ今度機会を作り久留米へ行き、本学の変貌ぶりを見たい」との思いにかられました。



長崎支部会 平成28年10月15日 於 ホテルニュー長崎 桃林

私においては2年前、旧友との職務上の約30年ぶりの再会により本総会に参加させて頂くことになり、今回早くも3回目となります。同窓生は多く当地に居住しているものの参加して頂くことができず残念な思いであり、卒業生として同窓会の発展の為、微力ながら貢献できないかと感じております。

## 親睦深まる！！

筑邦銀行支部会

筑邦銀行支部幹事 星野 博文 (平3年卒)

私たち筑邦銀行支部は、母校の所在地である久留米市に事務局を置く職域支部です。毎年支部同窓会を企画しており、平成28年も7月15日にハイネスホテル久留米にて開催しました。今回は商経同窓会本部より会長の大木様、組織委員長の原口様、そして毎年交流を重ねている久留米市役所支部より久留米市議会議員の田中様を招き、会員参加人数56名にて親睦をはかりました。本年は新入会員14名を迎え、世代に関係なく、職域支部ならではの話題で盛り上がりました。これからも支部会員の結束をはかり、活気ある支部活動を通じて、久留米大学や久留米市の発展に尽力してまいります。



筑邦銀行支部会 平成28年7月15日 於 ハイネスホテル久留米

## 支部長また市職員としてのラストラン

久留米市役所支部会

久留米市役所支部長 大津 秀明 (昭55年卒)

同窓会の皆様、新年明けましておめでとうございます。さて今回は、私事について述べさせていただきます。私は昭和55年3月に久留米大学商学部を卒業し、4月に久留米市役所に入所しました。以来37年になりますがこの3月で定年退職を迎えることになりました。久留米(地域・大学・役所)には、本当に大変お世話になりました。

久留米市は、明治22年4月1日に他の30市とともに全国で最初の市制を施行しました。当時は人口2万4千人で面積は2.66km<sup>2</sup>でしたが、周辺の町村との合併により平成16年は23万7千人で面積は124km<sup>2</sup>となりました。その久留米市がスタートする2ヶ月前の2月1日に石橋正二郎氏が誕生しました。また久留米大学は、昭和3年に九州医学専門学校として誕生しますが、この設置に

当たっては、昭和2年に日本足袋株式会社(現・株式会社アサヒコーポレーション)創業者の石橋徳次郎・正二郎兄弟から敷地や校舎などの寄付を受けたことが大きく影響したといわれています。

石橋正二郎氏はその後も、久留米市内の全小学校にプールを寄贈、さらに昭和31年には「石橋文化センター」を久留米市に寄贈されました。「世の人々の楽しみと幸福の為に」の言葉も送られました。

正二郎氏なくして今の久留米大学も久留米市もありえなかったと思います。石橋美術館は還暦を迎えた昨年より久留米市美術館として、また別館は「石橋正二郎記念館」として新たにスタートしました。末永く市民の財産として愛されることを祈念します。

## 第15回東京支部総会報告

東京支部会

東京支部副支部長 渡邊 忠彦 (昭44年卒)

平成28年11月12日(土)都内四ツ谷駅前「スクワール麴町」にて 第15回東京支部総会が開催され、本部より大木会長・富安広報副委員長、又大学より福永商学部長(搭



東京支部会 平成28年11月12日 於 スクワール麴町

乗予定の飛行機がフライト中止で遅れられましたが)の各ご来賓の出席を頂き、さらにアメフト部OBOG会 佐藤関東支部長を迎えて総勢32名の賑やかな支部総会となりました。

初めに商14回生 川村東京支部長の挨拶に引き続き、会計報告 監査報告の承認を経て、役員改選が行なわれ新支部長には鬼山力氏(商17回生)が選任されました。次に大木会長より本学に新しく人間健康学部が創設される事や本部の状況をお話し頂きました。

懇親会は商10回生 梅野先輩発声による乾杯の音頭で始まり、富安広報副委員長からは前日、川村支部長をインタビューされた事や広報活動についてお話を頂きました。今年もアメリカンフットボールOBOG会関東支部より法2回生 佐藤支部長の出席を得て、その活躍ぶりを披露頂き我々も大いに頼もしく感じた次第です。司会進行役の商17回生小島副支部長のリードで会は進み、ゴルフ同好会商10回生 梅野会長から商38回生富山利

典氏がネットスコア第1位ながら初参加の為、優勝資格が無く商20回生山浦秀典氏の繰り上げ優勝等の報告がありました。

毎回恒例となりました商32回生 重松幹事によるお楽しみ抽選会ではくじ引きの度に歓声が上がリ、会は盛り上がりを見せていました。引き続き商13回生 藤山敏子幹事先導の下、炭坑節(歌詞に久留米の地名が出てくる

こだわりにより森昌子の歌唱で)が踊り広げられ、校歌斉唱と続き、次回総会「H29年11月11日(土)」開催予告があり商8回生高木顧問による閉会の挨拶の後散会となりました。放課後も商12回生田中先輩の主導で2次会が開かれました。多くの会員の参加を得て2次会も盛り上がり東京支部会員の結束力の強さを感じさせました。

## 学内近況

学内支部会

学内支部長 江口 訓史 (昭63年卒)

久留米大学には約3300人の教職員が在職しており、内、約100人が文系学部の卒業生です。今年度、新たに3人の卒業生が事務職員として

採用され、11月22日の懇親会で歓迎、親睦を深めました。母校生き残りのためには、私たちのさらなる研鑽、尽力が必要であると認識して



います。同窓の皆様方、ご指 11月22日 学内支部懇親会

導の程よろしくお願ひ申し上げます。

御井キャンパスでは9月に御井本館2期工事が竣工し、多くの卒業生が演習やレポート提出で訪れた「300号館」の解体が12月から始まり、来年5月から講義や事務手続きで利用された「200号館」も取り壊しとなります。久留米にお越しの際は、是非キャンパスへお立ち寄りください。



新館右横の取り壊される200号館、300号館

## 福岡銀行支部近況報告

福岡銀行支部会

福岡銀行支部長 園田 静児 (平4年卒)

福岡銀行支部はご存知のとおり福岡県内・九州を中心に地域に根差した金融サービスの提供を行っており、我々卒業生もその中で日々奮闘中であります。

当支部は現役行員76名で構成され、今年は5名の新入行員が加わるなど、行内でも有数規模となっています。私たちは年に1回、若手行員から退職間近の大先輩までが一度に会する「福久会」を開催しており、今年も自己紹介や身の上相談など賑やかに開催することができました。

今後も久留米大学の先輩後輩という関係に磨きをかけ、励ましたり支えたりできる関係を築くべく活動を継続して参ります。



福岡銀行支部会 平成28年7月22日 於 福岡クラブ

## 日田支部だより

日田支部会

日田支部長 田中 進 (昭45年卒)

平成28年9月3日18時より亀山亭ホテルに於いて、同窓会日田支部会を、久留米大学より薬師寺名誉学長、宮原前常務理事同窓会顧問、浅見経済学部長、同窓会より武宮副会長、原口組織委員長、医学部同窓会より大分県済生会支部長医学部同窓会日田支部長西田先生、済生会日田病院院長林田先生、石井産婦人科院長石井先生、五反田病院理事長五反田先生、みよしくリニック院長三好先生、商経同窓会福岡支部より平川支部長、代議員の笛田さん、久留米支部より大倉さん、文学部同窓会より矢島会長、法学部同窓会より理事の佐々木さんの御出席



日田支部会 平成28年9月3日 於 亀山亭ホテル

を頂いて、日田支部より会員が出席し35名にて開催致しました。

浅見経済学部長、宮原前常務理事同窓会顧問、薬師寺名誉学長より久留米大学の現状及び今後の方針についてお話があり、武宮副会長より同窓会活動の現状についてお話がありました。医学部同窓会日田支部長で大分県済生会支部長西田先生の挨拶、済生会日田病院医院長林田先生の挨拶、前大分県医師会理事で石井産婦人科院長

の挨拶、医学部、法学部、文学部同窓会の役員の紹介、懇親会にはいり、筑邦銀行日田支店の橋本支店長の乾杯の音頭で懇親会へと移り本年も和気藹々の本当に素晴らしい懇親会が行われました。その後校歌斉唱、筑邦銀行八女支店の合原次長の万歳三唱、商学部24回生の矢野さんの打込みで、会は楽しい雰囲気にて無事終了する事ができました。来年も全学部、卒業生の一人でも多くの参加をお願い致します。

## 同窓会に出席する楽しみ

嘉飯支部会

嘉飯支部長 永光 皓司 (昭38年卒)



嘉飯支部会 平成28年10月29日 於 パドドゥ・ル・コトブキ

平成28年10月29日(土)、飯塚市内のパドドゥ・ル・コトブキに於いて、第16回嘉飯支部会総会が開かれました。公私とも大変お忙しい中を、福永商学部長、江頭副会長、原口組織委員長のご出席を頂いて、福永商学部長から大学の現況、江頭副会長、原口組織委員長からは同窓会としての活動近況等の話がありました。その後の宴会は親しい友人に久しぶりに会い、昔に帰る喜びを満喫でき、先輩・同輩・後輩による思いもよらぬ仕事上の助け合いが進むなど、楽しいひと時を味わいました。母校の誇りに皆さんが和気藹々の中に酒を酌み交わし、親交を深められ、大いに盛り上がりました。

来年の総会に向けて、誓いを新たに万歳三唱で終わりました。

## 第13回福岡県南支部会役員会録

福岡県南支部会

福岡県南支部長 中村 敏昭 (昭37年卒)

第13回福岡県南支部会を5月14日に開催する計画で準備を進めてきたが、4月14日と4月16日に発生した熊本地震で恐怖を受け、緊急に役員会を開催して、交通機関の乱れ、水道路の安全性等について検討し、協議の結果、中止することに決まった。

開催日から中止まで期間が短く苦慮もあった。そのあ

と会議をして、中止の経過報告と役員会を開催して、第13回の福岡県南支部総会(決算報告会)を9月18日に大川市榎津の「福喜すし店」に於いて、役員会を開催しました。尚、同窓会会員には、平成29年5月13日の第14回支部総会に報告します。

## 宮崎支部同窓会

宮崎支部会

宮崎支部 丸田 昇次 (昭61年卒)

平成28年7月9日(土曜日)午後6時より「東天閣」にて第15回宮崎支部同窓会が行われました。

大学から浅見先生ご欠席との事で福永先生、江頭副会長、原口組織委員長がご参加され、都城支部よりお二人ご参加のご予定でしたが、一人欠席とのご連絡をいただき松元支部長がご参加されました。卒業生も医学部から1名、商経学部から18名、総勢23名の参加になりました。

支部長ならびにご来賓の挨拶、現況報告に続き原口組織委員長の乾杯での音頭をいただき懇親会が始まりました。最後に毎度の岩下先輩エールで校歌を全員で合唱し松元都城支部長の締め言葉をいただき、次回の再会を約束して閉会しました。

近年、宮崎では幸運にも大きな災害はなかったのです

が、熊本地震で被災された方にはお悔やみ申し上げます。災害はいつやってくるかわかりません。地震だけではな



宮崎支部会 平成28年7月9日 於 東天閣

く火山の噴火や水害も近年心配されています。身近なところで少しずつ対策準備を始めたいと思います。

今年は同窓会会報を見て参加された方が1人、卒業生とわかり誘って参加された方が2人と新たに3人参加されました。身近なところに卒業生がいることからいろ

んな方面への声かけ、お誘いをお願いします。

今回は平成29年7月8日(土曜)6時より同じ会場「東天閣」で開催を予定しています。翌日は学部を超えたゴルフ大会を計画していますのでご参加、ご興味がある方は担当 丸田(090-7460-2024)までご連絡をお願いします。

## 第9回愛媛支部会 (伊予西条にて)

愛媛支部会

愛媛支部長 池田 慎吾 (昭59年卒)



愛媛支部会 平成28年3月5日 於 アサヒビール園伊予西条店

平成28年3月5日愛媛支部会を、本部より大木武彦会長、関西支部より市来輝夫支部長の参加を頂き、アサヒビール園伊予西条店にて開催しました。

会長より元気ある大学の近況報告を受け、山崎貢氏(38年10回商卒)の乾杯のご発声により懇親会を行いました。

松山市を50km離れ、西日本最高峰石鎚山の麓に位置する西条市で開催したため、松山より以南の方々が欠席となり残念でしたが、逆に今治市より村上隆氏(55年27回商卒)、西条市の坂本秀氏(59年31回商卒)、広島呉市の秋本敏伸氏(H8年6回法卒)の初参加を迎える喜びもありました。校歌斉唱にて幕を閉じた支部会、今治の城賀本氏、西条の藤田氏、新居浜の近藤氏にはお世話になりました。

## 第6回八女支部総会 (八女支部会)

八女支部長 古賀 祐介 (昭59年卒)

平成28年2月13日(土)、八女市の「矢部川城」におきまして、第6回八女支部総会を開催しました。同窓会本部より大木会長・原口組織委員長、久留米支部より国武さま、大学より浅見経済学部長の参加を頂きました。今回の出席は17名、総会もスムーズに進み、懇親会も楽しく盛り上がりました。第5回の総会より、隔年での開催としましたので次回は平成30年の開催となります。また、久留米・県南支部合同ゴルフ親睦会にも引き続き参加していこうと思います。

最後は恒例の校歌斉唱で終了しました。

これからも役員一同頑張っていきますので、次回の八女支部総会のご参加、宜しくお願い致します。



八女支部会 平成28年2月13日 於 矢部川城

## 山口県支部総会 (山口県支部会)

山口県支部長 橋本 良一 (昭44年卒)

平成28年1月30日(土)同窓会山口県支部総会を、大学より福永商学部長、浅見経済学部長、同窓会より大木会長、原口組織委員長、同窓会北九州支部より伊藤支部長他3名(太田氏、崎山氏、岩渕氏)の出席を頂き計33名にて開催いたしました。事業報告(本年度より会計報告及び監査の報告)、事業計画では、他支部並びに会員相互の親睦を図る旨報告、支部会則変更の3議案が承認された。総会終了後福永商学部長様の乾杯で懇親会に入り和気あいあいの内に親交が図れ大変盛り上がりました、浅見経済学部長様に万歳三唱の御発声を頂き集合写真を撮り散会となりました。

次年度以降の山口県支部定期総会は、毎年1月の最終土曜日に開催予定です。



山口県支部会 平成28年1月30日 於 ごはんダイニング膳所

# 支部創設10周年へ前進

鳥栖・三養基支部会

前鳥栖・三養基支部長 **真島 利幸** (昭44年卒)

定例の支部総会及び交流会を鳥栖市の光林飯店にて挙行了。本部から大木会長等来訪していただき、大学から浅見経済学部長に御臨席賜り、新会員3名含め総数20名での開催であった。会長から同窓会の現状、カミングデー、新学舎建設等の報告、浅見経済学部長から学内での状況、入学者数の推移、就職先の現状報告がなされた。

当支部も発会后6ヵ年経過し、出席者も固定化高齢化し、毎回出席者数の増加策がテーマになるも、同窓会の融和、懇親が基本である事に変わりなく、以前通りの地区ごとのミニ集会懇親会の拡大!!等に今後は創立10周年の記念支部総会を盛大にやろうという声上がり、財務面での増強、出席者数の増加を計る為、本年度より、準備していく事が決裁されて終会した。



鳥栖・三養基支部会 平成28年2月14日 於 光林飯店

# 第6回久留米大学商経同窓会 関西支部総会報告

関西支部会

前関西支部長 **市来 輝夫** (昭46年卒)

平成28年10月23日(日)大阪本町のヴィアーレホテルにて第6回久留米大学商経同窓会 関西支部総会を無事、開催することができました。卒業生9名が参集し、



関西支部会 平成28年10月23日 於 ヴィアーレホテル

同窓会本部から大木武彦会長、原口彰組織委員長、にお越しいただきました。大木会長を始めとした来賓の方々の挨拶の後、関西支部、豊島昇様の乾杯の音頭で食事をしながら歓談いたしました。参加者全員の挨拶が終わり、カラオケ大会が始まり、大いに盛り上がりました。今回は少人数の会になりましたが、それなりに和気あいあいと楽しい会が開催できたと思います。今回、関西支部長を私から52卒柴田正昭さんに引継ぎし、来年から若い支部長に、この会を引っ張ってってもらいます。皆様のご協力のお蔭で6年間、無事務めさせていただき、この場を借りて深く感謝申し上げます。これから新関西支部長の柴田さんを宜しくお願い申し上げます。

会員の出席者は下記のとおりです。

31卒 豊島昇、39卒 和田博次、40年卒 雨河正樹、45卒 江崎勇次、45卒 千々岩義男、46卒 嘉村数広、46卒 市来輝夫、47卒 古賀純二、52卒 柴田正昭

## 平成28、29年度支部会開催予定 (既連絡分)

支 部	開 催 日	場 所	支 部 長
都 城	1月21日(土)	川声	松 元 敏 行
山 口 県	1月28日(土)	シーモール	橋 本 良 一
佐 賀 県	2月12日(日)	グランデはがくれ	大 尾 正 博
久 留 米	2月18日(土)	ホテルニュープラザ	坂 本 昭 夫
北 九 州	2月25日(土)	リーガロイヤルホテル小倉	伊 藤 豊 仁
鳥栖・三養基	2月26日(日)	光林飯店	藤 吉 嘉 明
福 岡 県 南	5月13日(土)	未定	中 村 敏 昭
宮 崎	7月 8日(土)	東天閣	二 宮 繁 夫
嘉 飯	10月28日(土)	未定	永 光 皓 司
関 西	10月29日(日)	ヴィアーレ大阪	柴 田 正 昭
東 京	11月11日(土)	アルカディア市ヶ谷	鬼 山 力

開催は変わることもあります。必ず事前にお問い合わせください。

ホームページの支部会開催予定 (<http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/shibu.html>) もあわせてご覧ください。

# 久留米大学水泳部OB会便り

OB会KUS.C監督 後藤 正 (商6回卒)

我が水泳部OB会も高齢化が進み、今年度は熊本地震の被災者もあり、病気入院、自宅にての療養、物故者等増加し欠席者が多くなりましたが、6月と年末の忘年会のOB会は予定通り開催しました。

さて、KUSチームの成績は熊本大会では体調不良者が多く、1名のみでの出場でしたが、本番の日本マスターズ福岡大会では5名が出場しメダル7個の成績を上げております。中でもKUSチームは初めて80歳×4名=320歳以上のリレーに出場し、2レース各2位に入賞する快挙でした。メンバーは野村(4回卒)、小林(5回卒OB会会長)、野瀬(6回卒)、柴田(医学部卒)。すでに「シーラカンス」化したメンバーです。個人種目では1位入賞するも泳法違反、フライングで失格しメダルを逃すレースもありましたが、今でも頑張っております。今後とも応援よろしくをお願いします。なお、年末のOB会は予定通り武雄温泉で開催致します。



## KUC (久留米大学コーラス愛好会) 活動

KUC 中島 邦彦 (商13回卒)

本会は、昭和38年、列車通学や歌を愛する人々が、講義の合間に三々五々集い創部し、活動して参りました。卒業後は、隔年おきに会員相互の親睦と近況を語り合う集まりをしてきましたが、近年、各人が古稀を過ぎる頃から、『もう先がないから、元気で動けるうちに急いで、逢うようにしては?』との要望に応じて、今後は極力、そのように努めていっては、と思っている今日この頃です。

今回は唐津で開催し、14名の参加のうち、はじめて二組の夫婦参加があり、過去の同窓会とは、ひと味違うちょっと緊張した雰囲気の中で始まりましたが、いつの間にか和気あいあいの楽しいひとときを過ごすことができました。

これから先、いつまで続けられるかわかりませんが、お互いが元気で、ボケることなく、支え合える会をめざし、次回の再会を願って散会しました。



## 第45回会計学研究部OB会開催

OB会会長 向山 将貴 (商43回卒)

平成28年11月12日(土)午後6時より「ハynesホテル久留米」にて第45回久留米大学会計学研究部OB会を開催致しました。OB会を毎年11月に開催しておりまして、今回はOB27名と現役学生4名、そしてご来賓として顧問の金田先生の計32名の参加でした。

総会では会計報告、学生の部活動報告、次回のOB会、学生への支援等について話し合いました。そして福田正行さん(昭49年卒)の乾杯の音頭で懇親会の幕が開きました。懇親会では恒例の還暦を迎えられた5人の方への赤いチャンチャンコ授与等で大いに盛り上がりました。また、OBは学生時代の部活動、学生は現在の部活動の話をして、親睦を深めることができました。最後は岐阜県から参加いただいた町頭清秀さん(昭56年卒)の締め音頭でOB会を終了しました。

次回は46回目の大会となります。5年先には50回を迎えます。今後もOBの方の1人でも多くの参加をお願い致します。



### 第46回 会計学研究部OB会 お知らせ

- 1.期日 平成29年11月予定
- 2.場所 未定
- お問い合わせ先 OB会事務局  
坂本真司(昭58年卒) 携帯 090-1178-2692  
向山将貴(平8年卒) 携帯 090-2582-9532  
E-mail : chitose-mukaiyama@royal.ocn.ne.jp



## ボクシング部OB会

OB会事務局・ボクシング部監督 笛田 靖彦 (商36回卒)

平成28年7月9日(土)、ハイネスホテル久留米において久留米大学ボクシング部OB会が開催されました。このOB会には医学部1回卒前医学部福岡地区連合会会長楠原正一氏、2回卒医学部名誉教授中山和道氏、4回卒名誉学長薬師寺道明氏、商学部4回卒ボクシング部OB会顧問瓊田千之氏、同期の田中禮次郎氏、前常務理事ボクシング部OB会顧問宮原岩政氏をはじめ総勢18名の出席者のもと、盛大に開催しました。医学部・商学部・経済学部・法学部・文学部と学部の枠を越えてのOB会も今回で11回目となりました。ボクシング部OB会の益々の発展と会員相互の連帯を深め、母校久留米大学への熱き応援の意味を込め作成した久留米大学OB会Tシャツをご披露させていただき、学生時代の思い出など楽しいひと時を過ごしました。

平成29年度のボクシング部OB会は7月9日(日)12時からハイネスホテル久留米での開催に決まりました。

OB会連絡先

090-3798-4897 (OB会事務局 笛田靖彦)



## 応援団OB会

応援団指導部OB 朝久 岩生 (商20回卒)

応援団はおおよそ40年前まで久留米大学応援団指導部として闊歩していた。そのOB約20名が昨年5月21日(土)、久留米ハイネスホテルに集った。幹事は、今は久留米市在住の木原君、第20代団長である。幹事の閉会の言葉の後は、「今日は、4次会までセットしています。みなさん付き合ってください!」で締めくくった。予約された4次会までの店、ほとんどの者が付き合い、飲めや歌えやの大合唱。夜な夜なホテルに着いたのは午前2時をまわっていた。

我々応援団OBで連絡のつくメンバーは50名。活動が途絶えているので、年々減少傾向にある。幹事より「次回参加者は30名を目指します。声掛けをお願いします。」北九州支部第11代OBの太田先輩が「我々OBにできることは、同窓会各支部に参加して、久留米大学の発展と同窓会の盛会を期するエールを送ることである。」と支部会への参加を呼び掛けた。

現在、大学では活躍している部活に集うて応援に行っている。大学保管となっている太鼓を借出し、応援に使用しているとのこと。OB会では応援団指導部の再興を願っているが…



## 経営研究会OB会開催

雨河 正樹 (商12回卒)

平成28年10月29日(土)一泊二日で、平成24年から始めた3回目の部活 経営研究会OB会を吹田市のパナソニックリゾート大阪で行いました。

筒井先輩(商11回卒)の乾杯の音頭で始まり、参加者全員の近況報告に続き、カラオケに興じ大いに盛り上がりました。宴会後、ロビーで学生時代に日本学生経営学会西部部会を、初めて昭和44年に久留米大学で開催した時の苦労と喜びを語り合いました。

翌日は全員で大阪観光名所の一つ、通天閣展望台にのぼり今話題の阿倍野ハルカス等を展望し、昼食はジャンジャン横丁で名物の串カツを食べて楽しい一時を過ごし、次回九州で再開することを約束して散会しました。



### 移動幹事会

(トヨタ自動車宮田工場見学)

平成28年8月11日(祝)正助ふるさと村で幹事会を開催した。中国会10周年記念会、あのか祭への補助が検討され、承認された。

その後、トヨタ自動車工場宮田工場に向かい、車(レクサス)の生産過程の見学をした。宮田工場では受注生産を行っており、ボデーの色が異なった車が一つのラインに流れ、取り付け部品も車ごとに流れ、テキパキ装着されていた。作業者の座る位置にも作業効率、安全が配慮されており、見応えのある素晴らしい工場であった。



### 第17~18回東京支部ゴルフ同好会コンペ

同好会会長 梅野 光信 (商10回卒)

東京支部では第17回ゴルフコンペを平成28年4月5日(火)紫カントリークラブあやめウェスト(千葉県野田市)にて開催、第18回を平成28年10月18日(火)富貴ゴルフ倶楽部(埼玉県吉見町)で開催しました。優勝者は第17回が鬼山力氏(商17回卒)、第18回は富山寿典氏(商38回卒)が第1位でしたが初参加の為、規定により山浦秀憲氏(商20回卒)が繰り上げ優勝となりました。

第18回コンペは10月半ばにも関わらず、真夏日の気温!! 秋の服装でスタートホールへ立つも、季節外れの暑さであり、急遽半袖シャツに着替えた会員も多かった。経済活動や社会生活においても、常に情勢を読み周到的な準備をし、的確な対応が必要であると思いながら、プレイを楽しんだ。

特筆すべきは、第18回コンペに大先輩の本村正勝氏(商2回卒)が病を押してのご参加、又新しく若手の富山寿典氏が参加頂いた事です。

次回は場所は未定ですが平成29年4月18日(火)を予定しています。参加者が細り気味の折、支部会員はもとより、他支部及び他学部出身の方々の多数のご参加を心よりお待ちしております。

尚、野球部で鳴らした大先輩の馬場和人氏が平成28年8月にご逝去されました。馬場先輩は当同好会創設期よりいろいろと力添えを頂いており、大黒柱を亡くし誠に無念残念でなりません。これまでのご尽力に感謝しつつ、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。



### 久留米、県南、八女支部合同親睦秋期ゴルフ大会

国武 勝征 (商14回卒)

平成28年11月8日(火)第11回秋期大会を八女上陽ゴルフ倶楽部で行いました。前日まで秋晴れでしたが、当日は曇りで後半は少し雨になりました。参加者は15名、初参加は宮原岩政顧問(11回卒)、溝口邦生氏(17回卒)、岡本章氏(19回卒)でした。結果は優勝が青木敏治氏(15回卒)、2位は辻政治氏(15回卒)、3位は富安収氏(8回卒)でした。次回、平成29年度春期大会は4月の第2週に行う予定ですので、是非多数の参加をお待ちしています。



### 第8回久留米支部ボウリング大会

ボウリング愛好会事務局 吉富 巧 (商19回卒)

平成28年11月27日、ユーズボウル久留米にて恒例のボウリング大会を実施しました。マイボール持参の人もいるなか、スペアやストライクが大量に出る大熱戦となりました。

成績は次の通りです。1位 江頭義人氏(商14回卒)、2位 仲山大相氏(大学院ビジネス研究科卒)、3位 吉富 巧氏(商19回卒)でした。その後、上海夢飯店に移動しての打ち上げとなり楽しいひと時を過ごしました。次回、平成29年11月も多数のご参加をお待ちしています。



### 第61回久留米OB会の開催

平成28年9月15日(木)宗像市の玄海ゴルフクラブにおいて福岡支部の第61回ゴルフコンペが行われました。参加者は16名、4組でスタートしました。優勝者は佐々木雄三氏(商12回生)でした。当日は天候にも恵まれ楽しくプレーすることができました。又、来年のコンペに向けて、それぞれ健康に気をつけて再会することを約束し、散会いたしました。



## 私の近況

お願い あなたの近況報告を  
お待ちしております。

## 音楽人生

田中 禮次郎 (昭32年卒)

昭和32年卒業後、キングレコードに入社し、制作ディレクター・宣伝チーフプロデューサーとして勤務し、数々のヒット作品を世に出しました。退職後、医療法人の理事として医療界にも係って来ましたが、現在でも音楽プロデューサー・作詞家としてCD新曲の作詞・プロデュースや、地域に貢献する意味で「FM諫早」の歌謡曲・ジャズの番組の構成・プロデュースをしたり、長崎・諫早の歌謡教室をアドバイスする等しております。

私の音楽人生の中で心に残るのは、9月15日に西日本新聞に取材され、大きく掲載されました「カラオケ」による新曲等の録音、カラオケを商品化した50年前のことです。当時としては画期的なことでした。今やカラオケは大衆文化を世界に発進したものでもあります。そして7月9日には当時、九州インカレボクシングで優勝した旧友や後輩諸氏とのOB会、10月15日は長崎支部の同窓会で、互いに絆を深めております。谷あり、山ありの人生を過ごして来ましたが、大学時代に学んだことが原点となって、今の人生があるのだと思っております。



## アロマ(香り)でさらにハッピー&amp;健康な日々を♪

黒川 知美 (平9年卒)

卒業後は、東海、中国地方などで教育出版会社の営業を経験しました。その時にアロマセラピー(芳香療法)を知り、ストレス解消し癒されて元気になり、生活にとっても役立ちました。



精油を温め、香りを楽しむアロマランプ

地元福岡へ戻りアロマの資格を取り、活動しはじめて業界15年目です。独立して、サロンや出張で、リラクゼーションボディケア、スポーツ選手のケア、アロマ講座&講演、販売など行っています。今、オレンジ・スイートの香りを嗅ぎながらこの記事を書いています。この香りは、とってもリラックスできて明るい気持ちにさせてくれるんです。抗菌、抗ウィルス作用もあるので、風邪の予防、対策にも役立ちます。アロマを通じてたくさんの素敵な方々と繋がり、喜んで頂き、感動の日々を過ごせています。本当に有り難いです！元気に過ごす為のアロマの利用法などお知りになりたい方は、お気軽にご相談下さい。

☆flammeフラム(福岡県久留米市) 電話090-7134-3308



# 久留米大学創立90周年記念事業募金へご協力をお願いします

商経同窓会では今年度、久留米大学創立90周年記念事業募金に500万円を寄付しました。次年度も寄付を予定しています。すでに多くの会員の皆様からもご協力いただいておりますが、募金目標額10億円に向けて平成31年3月31日まで募集されています。皆様も是非ご協力下さい。詳細は創立90周年記念特設サイト (<http://www.kurume-u.ac.jp/site/90th/>) でご確認いただけます。

お問い合わせ先：久留米大学募金事務局（財務部経理課内）TEL0942-31-7530  
もしくは商経同窓会 TEL0942-44-2432 FAX0942-44-3846  
syoukei@ktarn.or.jp



完成した御井本館



寄付目録贈呈

## ＝平成29年度一般入試日程＝

- 文学部 心理学科・情報社会学科・国際文化学科  
社会福祉学科 英語コミュニケーション専攻  
医療福祉コース 国際文化専攻
- 人間健康学部 総合子ども学科・スポーツ医科学科
- 法学部 法律学科・国際政治学科
- 経済学部 経済学科・文化経済学科
- 商学部 商学科
- 医学部 医学科・看護学科



入試区分	学部・学科	出願期間(必着)	試験日	試験地	合格発表日
一般入試	文学部	1月4日(水) ～1月18日(水)	2月3日(金)	本学(御井)・ 北九州・長崎・ 鹿児島	2月20日(月)
	経済学部		2月6日(月)		
	人間健康学部(総合子ども学科)・法学部		2月7日(火)		
	人間健康学部(スポーツ医科学科)・商学部		2月8日(水)		
文系学部統一試験	文学部・人間健康学部・ 法学部・経済学部・商学部		2月10日(金)	本学(御井)・広島・ 山口・北九州・福岡・ 佐賀・長崎・熊本・ 大分・宮崎・鹿児島・ 那覇	
一般入試・ 福岡県 特別枠入試※	医学部	医学科 12月12日(月) ～1月12日(木)	一次 2月1日(水)	本学(御井)・東京	2月7日(火)
			二次 2月13日(月)	本学(御井)	
一般入試※	看護学科	1月4日(水) ～1月18日(水)	2月5日(日)	本学(御井)・熊本・ 大分・鹿児島	2月20日(月)

※インターネット出願も可能です。  
※法学部・経済学部は「学部」として募集し、2年次進級の際に学科の振り分けを行う。  
※医学部医学科は福岡県特別枠入試を含む。

〒839-8502 久留米市御井町1635  
久留米大学入試課  
☎0942(44)2160(直通)  
<http://www.kurume-u.ac.jp/site/nyuusi/>

## 会費納入のお願い

終身会費 15,000円 (1回限り)  
年会費 3,000円 (年1回)

※どちらかお選びの上、郵便局からお支払下さい。

卒業生も約30,000名の陣容となり会報にもかなりの費用を要します。このところを十分にご理解いただき、会費を納入くださいますようお願いいたします。なお、お振込みの際は同封の払込用紙(一般会員の方のみ同封)をご利用下さい。住所、氏名、電話番号のみでは確認できない場合がありますので、おわりの範囲で卒業(年、学部学科)、学籍番号、会員番号、所属支部、勤務先をご記入下さい。

## 住所連絡のお願い

住所等お変わりの方はお忘れなく同窓会本部までお知らせください。ホームページのご利用が便利で簡単です。電話、ファックスもご利用ください。

TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846  
ホームページアドレス <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>  
メールアドレス syoukei@ktarn.or.jp

## 編集後記

- 宮原岩政前会長が法人の常務理事を2期務められ、昨年3月末日に退任されました。
- 4月の熊本・大分地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。代議員・総会時の募金は寄託しました。
- 大木会長と平川広報委員長が中国会10周年・シンポジウムに参加しました。
- 次回の広報誌はデザイン、レイアウト、カラー化に向けて検討しています。記事、内容についてのご意見をよろしくお願い致します。(平川)

発行所 〒839-8502 久留米市御井町1635  
久留米大学商経同窓会

責任者 同窓会会長 大木 武彦  
編集人 広報委員長 平川 猛展  
TEL 0942-44-2432  
FAX 0942-44-3846

URL <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>  
E-mail syoukei@ktarn.or.jp  
印刷所 中央印刷株式会社